

<第4議案>

2024年度収支予算(案)

15 ページに 2024 年度収支予算(案)を示す。

<全体説明>

2024 年度は、常勤スタッフ 1 人、非常勤職員 1 人の 1.3 人体制を維持する予算とした。単年度収支での大きな赤字を減らすことに留意して、収入増と支出削減により、単年度で収支均衡を目指す予算とした。

1 収入の部

1.1 会費収入

23 年度決算(335 万円)に比して 35 万円の増額となる 370 万円を目標とする。新設の学生割引会員は 10 人、3 万円の収入をめざす。

1.2 事業収入

事業収入は 23 年度決算比約 10 万円の増額を見込み、355 万円とする。

- 『ピース・アルманаック 2024』の販売収入は 155 万円を見込む。2023 年実績より 50 部の販売増が必要である。
- 「情報サービス・調査受託」収入として 23 年度決算と同じ 144 万円を見込む。

1.3 寄付金収入

一般寄付金は夏季、冬季を含めて 80 万円を目標に設定する。第 11 回 NPT 再検討会議第 2 回準備委員会への海外派遣を予定し、海外派遣寄付 30 万円を見込む。併せて次世代基金から海外派遣補助費として 20 万円を充当する。

1.4 助成金収入

「よこはま夢ファンド」への助成金申請(財源は同ファンドへの市民からの寄付金)によって 250 万円の確保を目指す。

1.5 これらにより収入合計は 1,105 万円を見込む。

2 支出の部

2.1 事業費

- 『アルманаック』経費は印刷代 130 万円、外注費 10 万円の計 140 万円とする。
- 「事業委託費」は、米軍関連の調査謝金(年約 16 万円)に当てる。
- 「事務委託費」として会計業務に 40 万円を当てる。

2.2 管理費

- 常勤スタッフ 1 人、非常勤職員 1 人の 1.3 人体制とし、「給料・手当」、「法定福利費」、「福利厚生費」などの所要額を見込む。非常勤職員 1 人は手取り月 10 万円を確保する臨時雇賃金を年 160 万円とする。
- その他費用は 2023 年度決算額を基準とし、所要の調整のうえ積算した。
- これらにより支出合計は 1,105 万円を見込む。

<次世代基金> 「脱軍備・平和基礎講座」費用を予算化した。

—以上